

# 2018年3月期 決算説明会

---

平成30年5月30日

## 大研医器株式会社

東京証券取引所市場第一部  
証券コード：7775



# □目次

**2018年3月期 決算概要**

**2019年3月期 通期業績予想**

# 業績の推移

## 増収を確保するも経常利益は減益

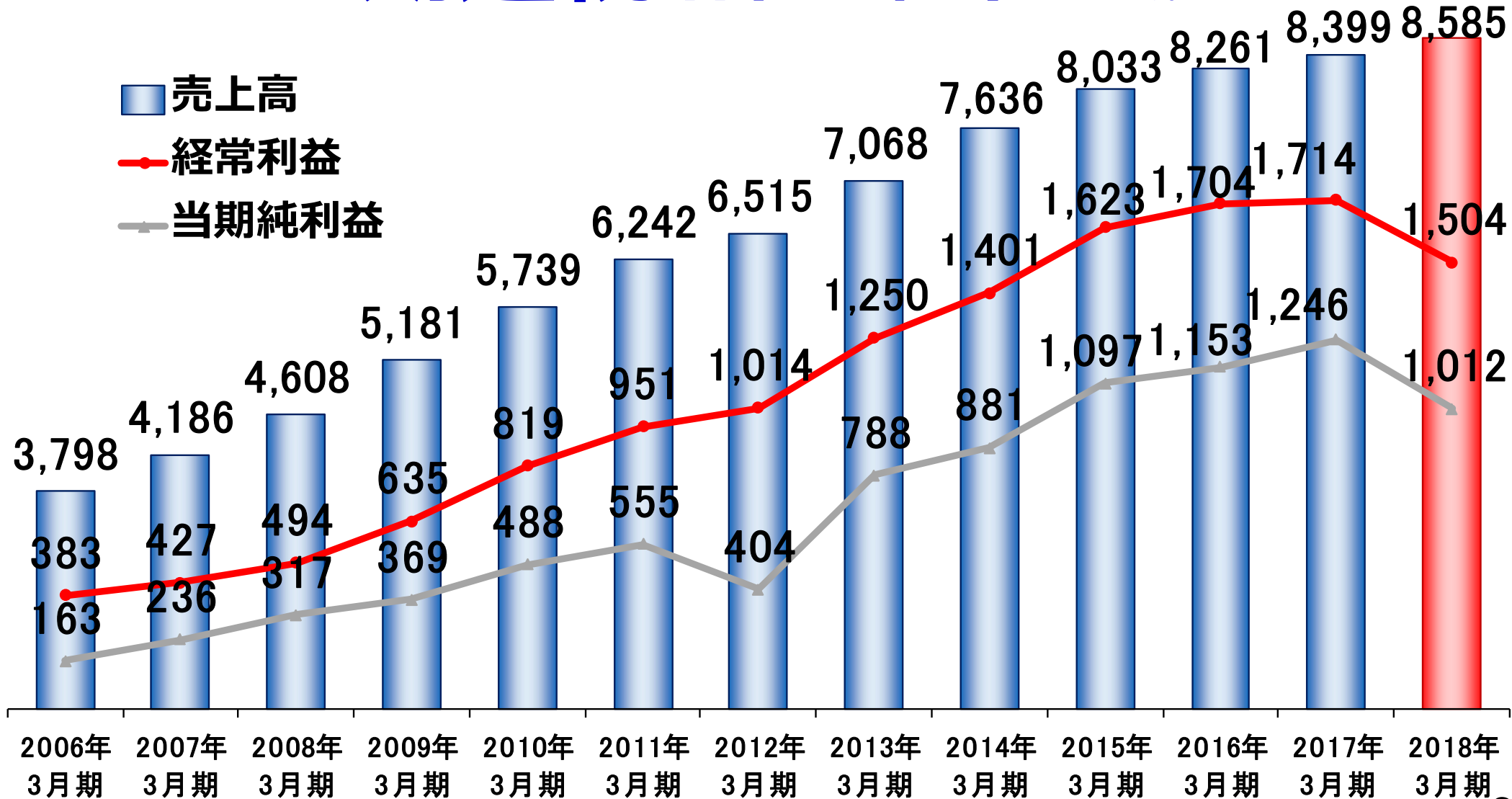
(単位:百万円)

	前期実績	当期実績	前期比
売上高	8,399	8,585	2.2%
売上総利益 (粗利率)	4,408 (52.5%)	4,226 (49.2%)	▲4.1%
販売管理費 (販管比率)	2,696 (32.1%)	2,720 (31.7%)	0.9%
営業利益	1,711	1,505	▲12.0%
経常利益 (経常利益率)	1,714 (20.4%)	1,504 (17.5%)	▲12.3%
当期純利益	1,246	1,012	▲18.8%
一株当たりの配当金	25.0円	25.0円	—

業績の推移

12期連続増収・経常は減益

(単位：百万円)



# □売上構成（セグメント別）の推移

## 吸引器関連（特にキューインポット）が好調に推移

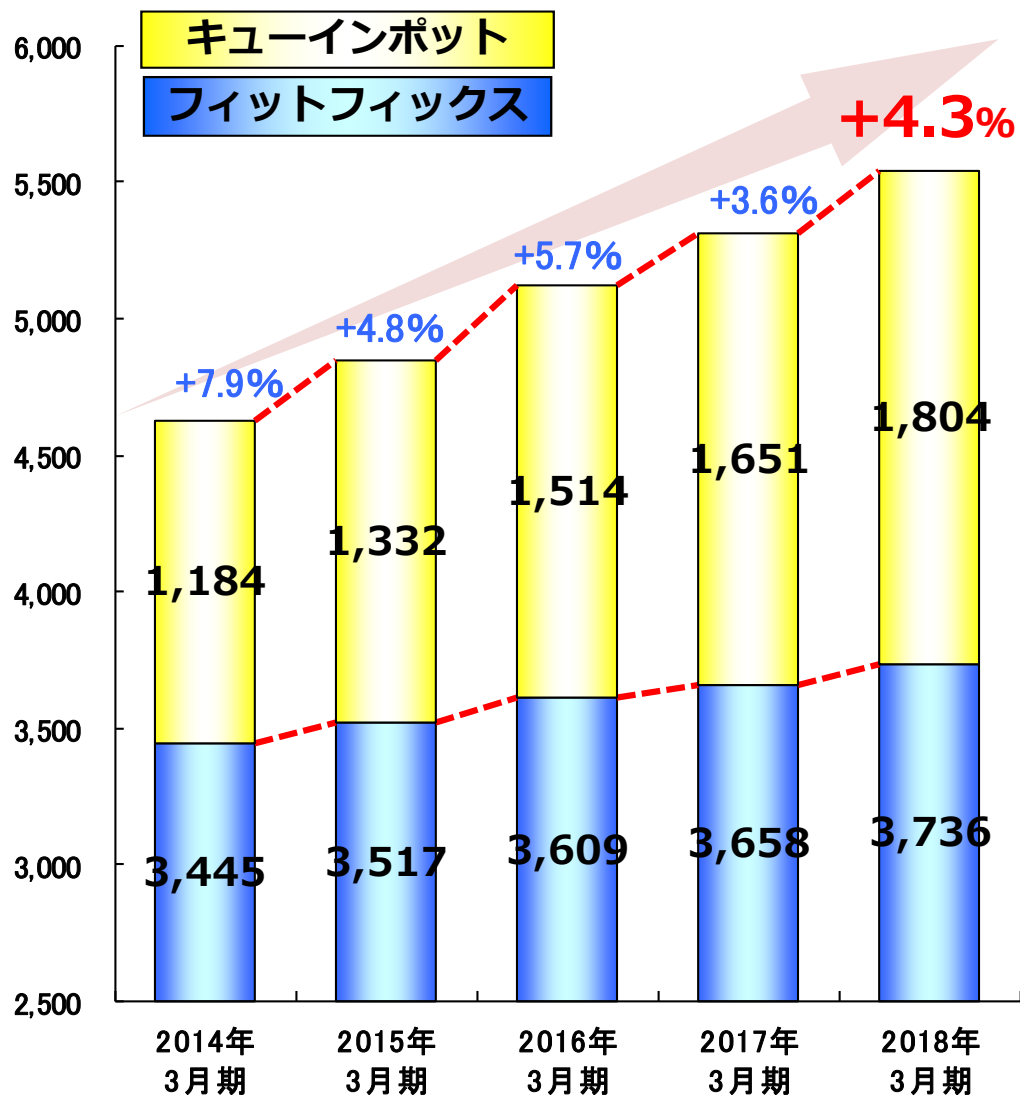
（単位：百万円）

	2017年3月期		2018年3月期		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>吸引器関連</b>	<b>5,310</b>	<b>63.2%</b>	<b>5,541</b>	<b>64.5%</b>	<b>4.3%</b>
（キューインポットのみ）	(1,651)	(19.6%)	(1,804)	(21.0%)	(9.3%)
（フィットフィックスのみ）	(3,658)	(43.6%)	(3,736)	(43.5%)	(2.1%)
<b>注入器関連</b>	<b>2,131</b>	<b>25.4%</b>	<b>2,057</b>	<b>24.0%</b>	<b>▲3.5%</b>
（PCAセットのみ）	(1,768)	(21.1%)	(1,722)	(20.0%)	(▲2.6%)
<b>電動ポンプ関連</b>	<b>109</b>	<b>1.3%</b>	<b>145</b>	<b>1.7%</b>	<b>33.0%</b>
<b>手洗い設備関連</b>	<b>623</b>	<b>7.4%</b>	<b>584</b>	<b>6.8%</b>	<b>▲6.3%</b>
<b>その他</b>	<b>224</b>	<b>2.7%</b>	<b>256</b>	<b>3.0%</b>	<b>14.3%</b>
<b>合計</b>	<b>8,399</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,585</b>	<b>100.0%</b>	<b>2.2%</b>

# 《吸引器関連》

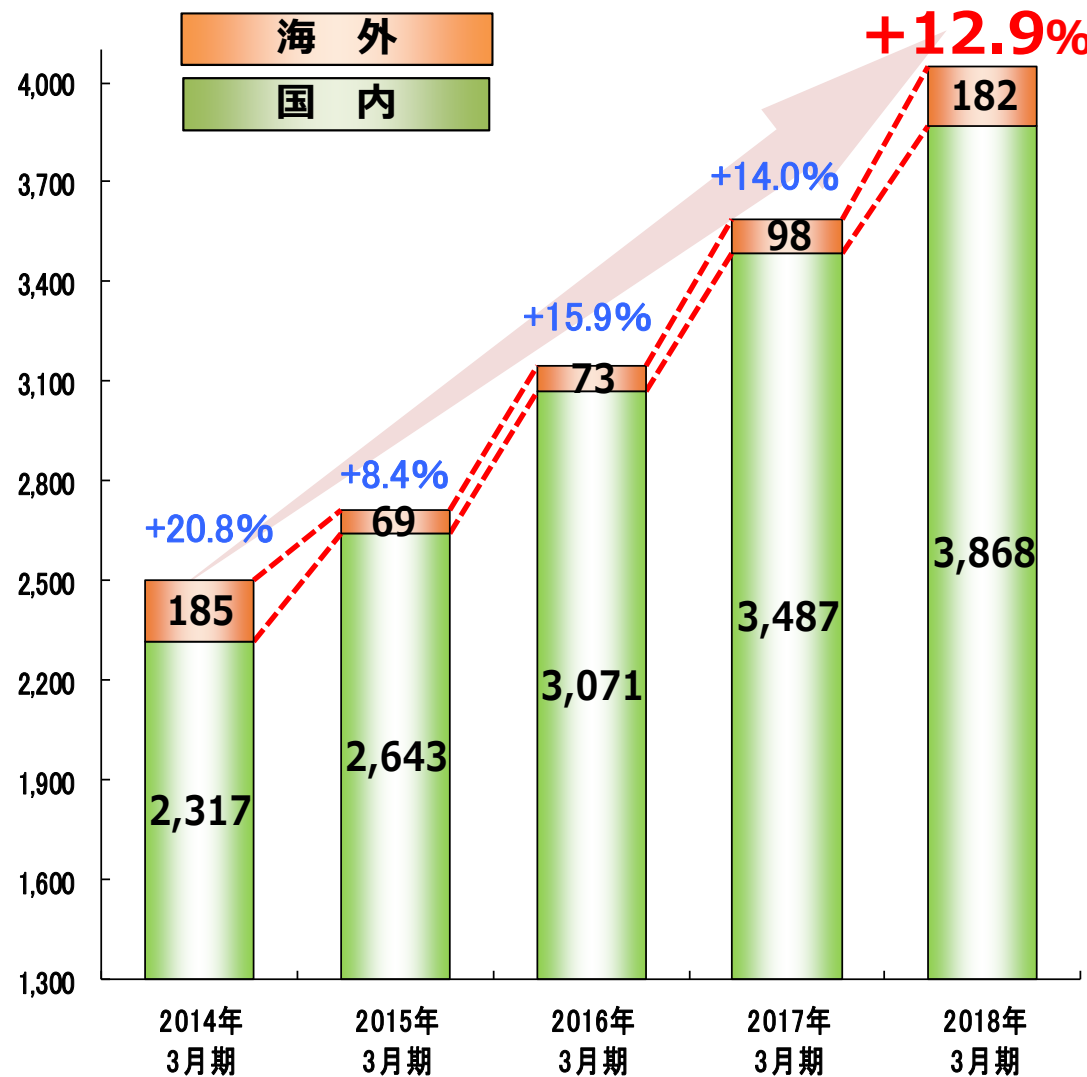
## 売上高の推移

(単位：百万円)



## キューインポットライナー 販売数量の推移

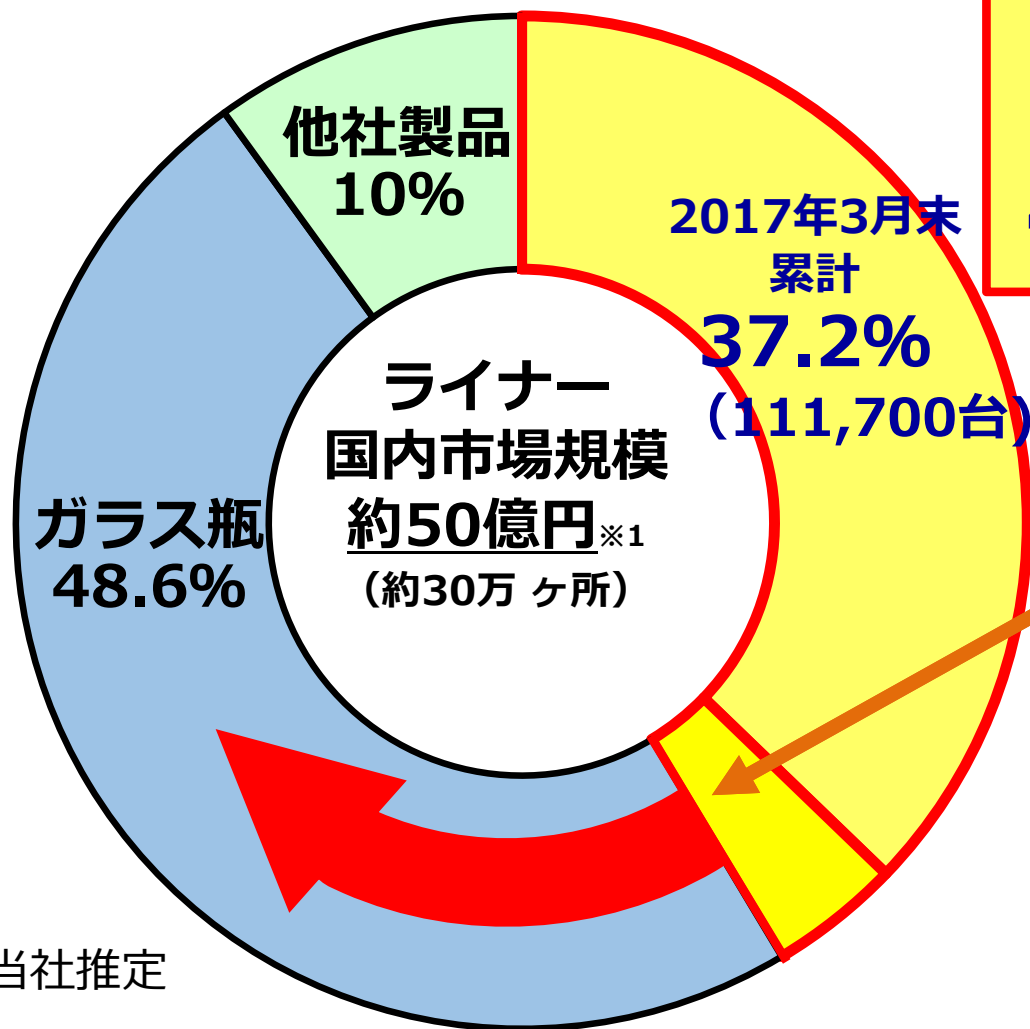
(単位：千個)



# □吸引器関連

## キューインポット本体設置数は継続的に拡大

病棟用吸引器（本体）シェア



2018年3月期  
シェア（台数）  
**41.4% (124,300台)**

2018年3月期累計実績  
**+4.2% (12,600台)**

2019年3月期目標  
(+11,100台)

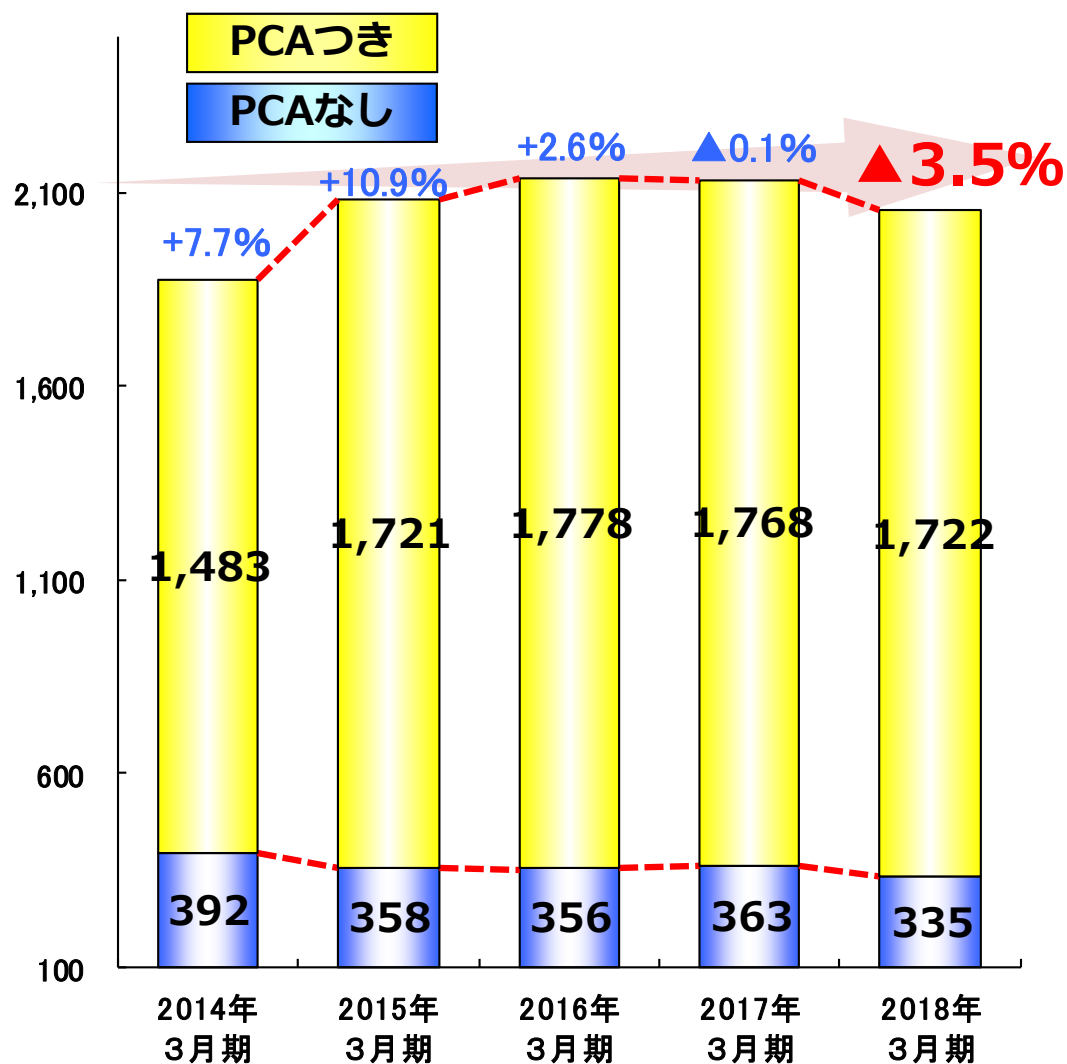


※1 当社推定

# 《注入器関連》

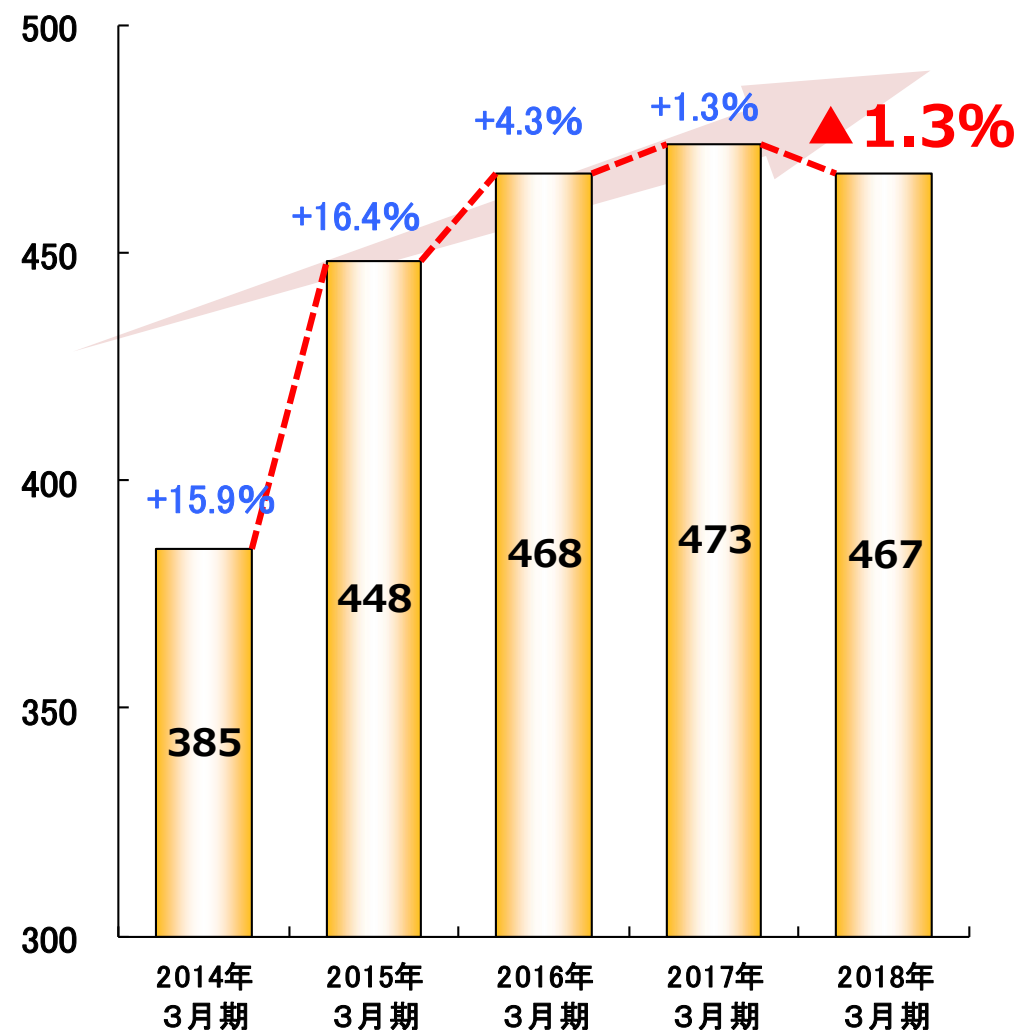
## 売上高の推移

(単位：百万円)



## PCAつき注入器関連の 販売数量の推移

(単位：千個)

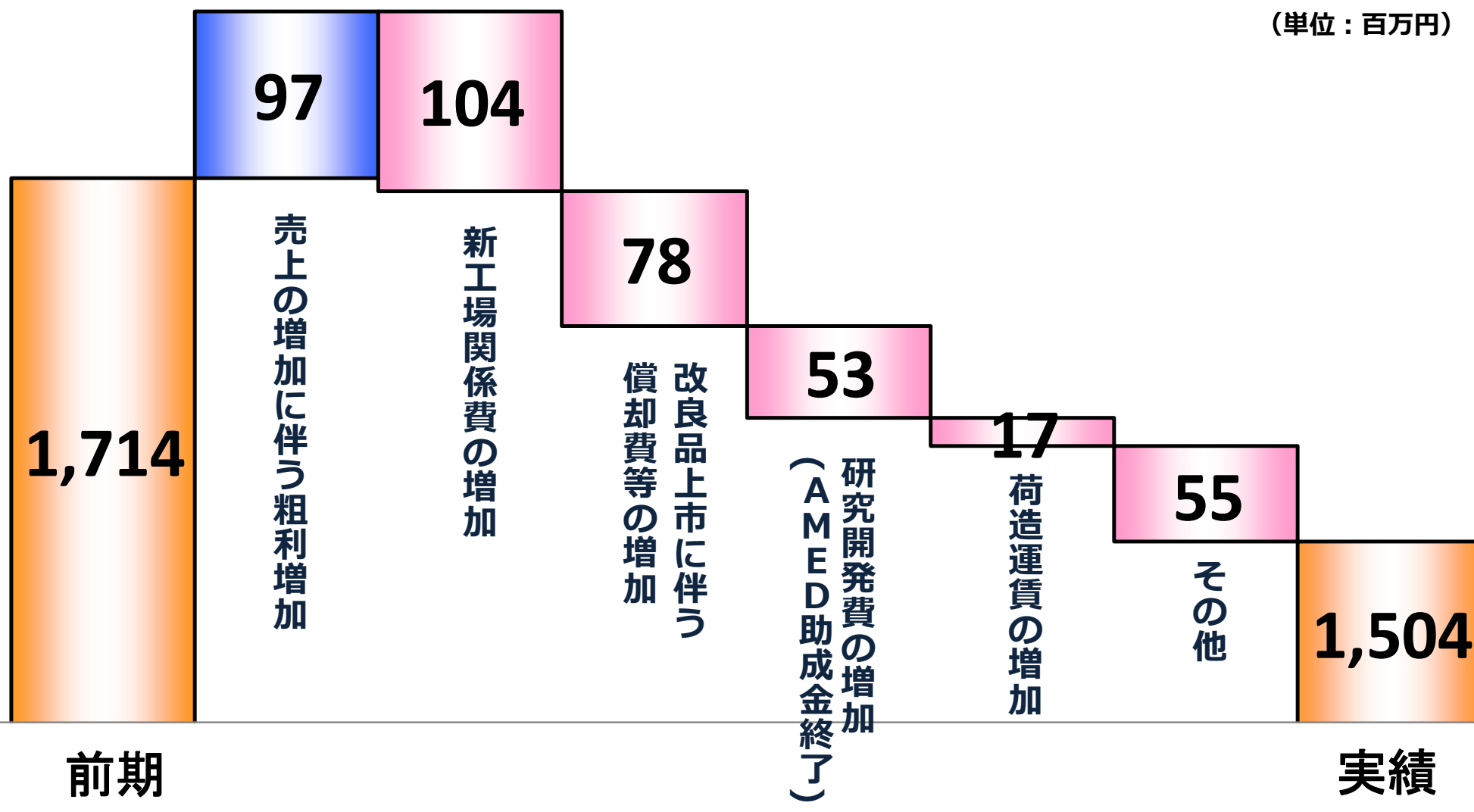




□2018年3月期決算経常利益差異分析

**新工場稼働等による償却費・経費増により減益**

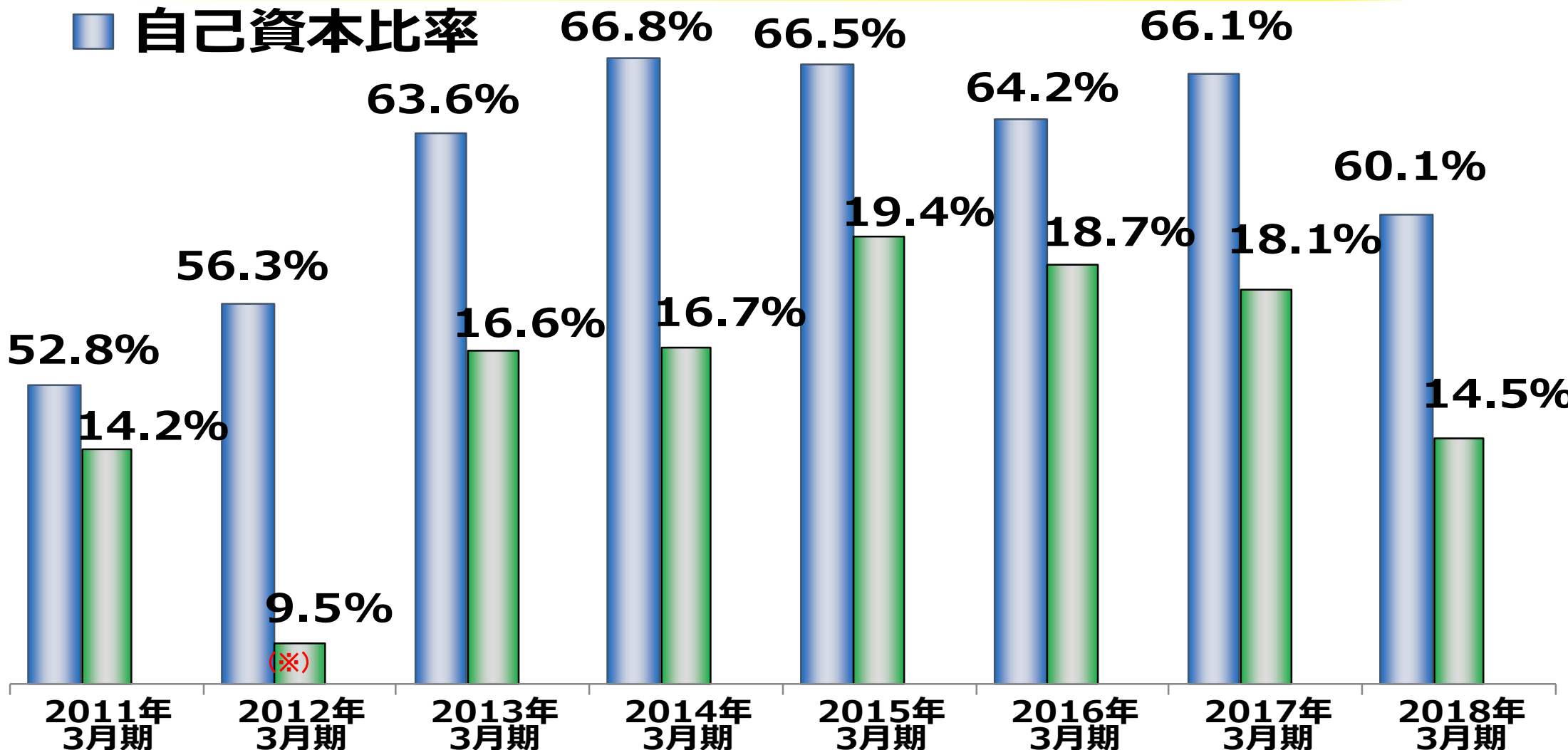
(単位：百万円)



# □ 経営指標の推移

**財務健全性および収益性は比較的高い水準を確保**

■ 自己資本比率



※2012年3月期については、役員退職慰労金廃止、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し（204百万円）が発生している為、一時的に減少しております。



# 2019年3月期 通期業績予想

# □2019年3月期通期業績予想と配当予想

**13期連続の増収、前期を底に増益路線へ**

(単位：百万円)

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (見通し)	前期比
売上高	8,585	9,000	4.8%
営業利益	1,505	1,600	6.3%
経常利益 (経常利益率)	1,504 (17.5%)	1,600 (17.8%)	6.4%
当期純利益	1,012	1,110	9.7%
1株当たりの配当金	25円	25円	—
配当性向	74.0%	67.6%	—

# □2019年3月期売上構成の見通し

## ダブルルーメン気管支チューブ（その他）販売拡大

（単位：百万円）

	2018年3月期 （実績）		2019年3月期 （見通し）		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>吸引器関連</b>	<b>5,541</b>	<b>64.5%</b>	<b>5,805</b>	<b>64.5%</b>	<b>4.8%</b>
（キューインポットのみ）	（1,804）	（21.0%）	（2,036）	（22.6%）	（12.8%）
（フィットフィックスのみ）	（3,736）	（43.5%）	（3,769）	（41.9%）	（0.9%）
<b>注入器関連</b>	<b>2,057</b>	<b>24.0%</b>	<b>2,104</b>	<b>23.4%</b>	<b>2.3%</b>
（PCAセットのみ）	（1,722）	（20.0%）	（1,757）	（19.5%）	（2.0%）
<b>電動ポンプ関連</b>	<b>145</b>	<b>1.7%</b>	<b>155</b>	<b>1.7%</b>	<b>6.4%</b>
<b>手洗い設備関連</b>	<b>584</b>	<b>6.8%</b>	<b>610</b>	<b>6.8%</b>	<b>4.5%</b>
<b>その他</b>	<b>256</b>	<b>3.0%</b>	<b>324</b>	<b>3.6%</b>	<b>26.7%</b>
<b>合計</b>	<b>8,585</b>	<b>100.0%</b>	<b>9,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>4.8%</b>



# □新拠点と泉アセンブリーセンター（第2工場）稼動開始

## 大研医器の成長を支える新拠点が2017年7月より稼動

(新拠点外観写真)



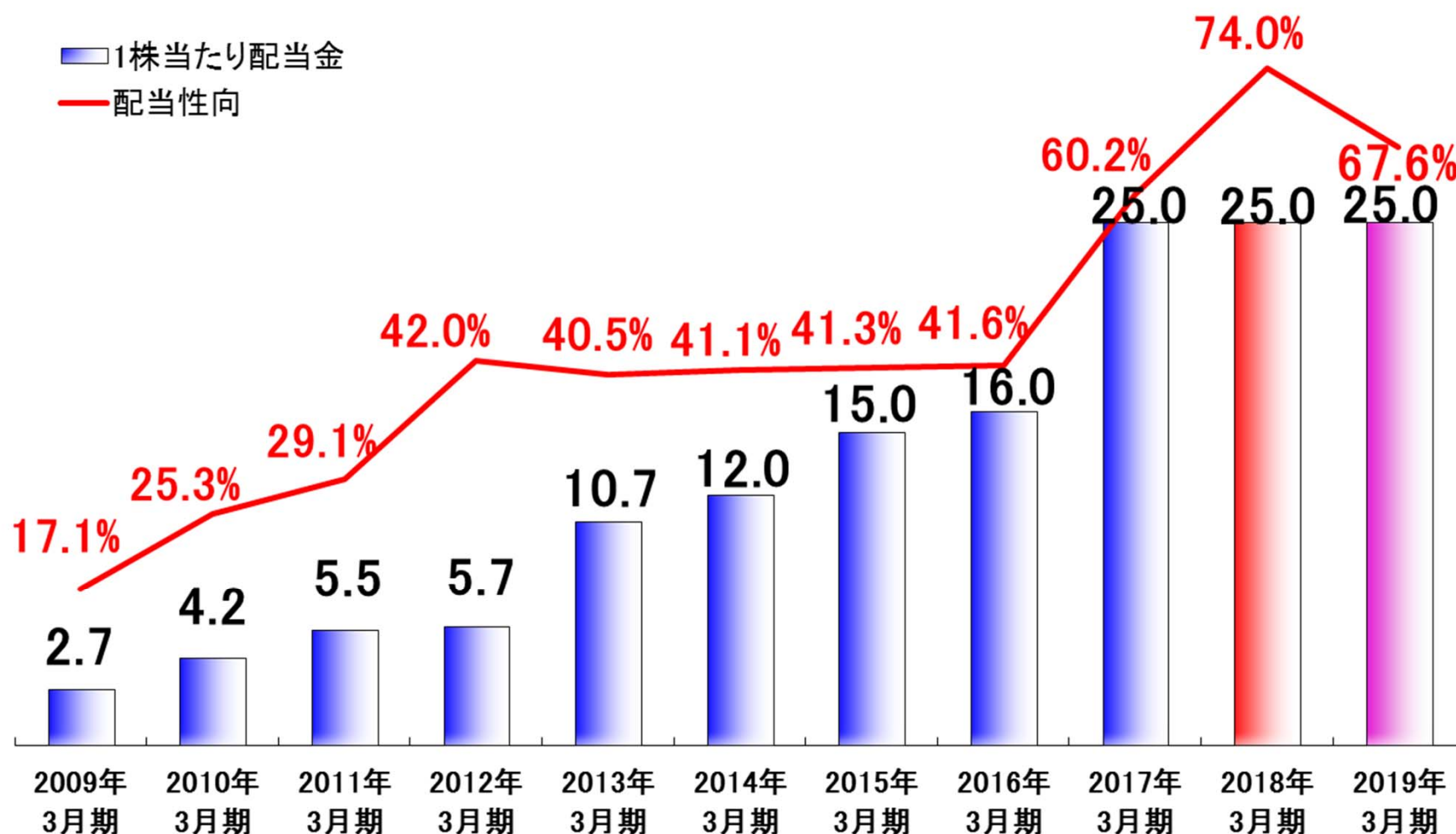
(1階エントランス内写真)



# □配当金の推移

安定的かつ積極的な利益還元

配当性向60%以上の利益還元を実施



※ 当社は株式分割を行っているため1株当たり配当金を調整して表示しております。

# □株価の推移（ご参考）



出典：Yahoo JAPANファイナンス

※ 当社は2009年10月に1：2の株式分割、2013年7月に1：2の株式分割、2014年11月に1：2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。





商品開発研究所(大阪府和泉市)

# 本日はありがとうございました。



本資料及びIRに関するお問合せ先

**大研医器株式会社 管理部**

TEL 06-6231-9917

FAX 06-6231-9902

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。